



JASDAQ

平成 17 年 11 月 22 日

各 位

会 社 名 滝 沢 八 木 株 式 会 社
代表者の役職名 代表取締役社長 瀧 澤 太 郎
本 店 所 在 地 栃 木 県 栃 木 市 泉 川 町 556
(J A S D A Q ・ コード番号 : 2 2 9 3)
問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 長 安 正
電 話 番 号 0282-23-5640

平成 18 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成17年5月23日に公表した平成18年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期通期業績予想の修正

(1) 個別業績予想 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	28,900	300	50
今回修正予想 (B)	27,600	100	20
増 減 額 (B - A)	1,300	200	30
増 減 率	4.5%	66.7%	60.0%
(ご参考) 前期実績 (平成17年3月期)	27,904	102	40

(2) 連結業績予想 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	32,900	350	70
今回修正予想 (B)	31,500	140	40
増 減 額 (B - A)	1,400	210	30
増 減 率	4.3%	60.0%	42.9%
(ご参考) 前期実績 (平成17年3月期)	31,771	122	11

2. 修正の理由

売上高につきましては、当中間期において食肉加工品はローストビーフや生ハムの売上が順調に推移しましたが、ハム・ソーセージ類の売上は市場の低迷もあり減少しました。また、食肉については、国産豚肉は好調に推移しましたが国産牛肉は価格の高騰が続き物量の減少となりました。その結果、通期の売上高は前回予想を下回る見込みとなりましたので、当初予想を修正いたします。

利益面については食肉加工品の主要原料であります輸入豚肉価格の上昇、原油価格高騰による包装資材価格の上昇等の要因が重なり粗利益率が低下したことにより厳しい状況となりました。また、今後につきましても、原料高等コスト上昇要因があり厳しい状況が予想され、通期の経常利益、当期利益とも前回予想を下回る見込となりました。以上の要因により前回公表しました業績予想を修正いたします。連結業績予想の修正につきましては、主に個別業績予想の修正に伴い、修正するものであります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては、様々な不確定要素がございますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上